

やる気と感動

学校だより 7号

平成28年

6月24日(金)

峡南地区総合体育大会 陸上競技の部 好成績を収める！

☆1年男子・2年女子 総合優勝 ☆1年男子リレー・共通女子リレー 優勝

☆11種目で一位獲得 ☆リレー4種目全てと個人18人県大会出場 ☆3種目で大会新記録

など、大きな成果をあげました。大会当日は朝から雨で時折強い降りとなる時間帯もあり、午前中は選手・補助員・応援ともに大変でしたが、それぞれの場面で全力で競技・応援・競技補助に取り組んでいる姿がとても印象的でした。納得のいかない結果になってしまった選手もいますが、目標に向けて取り組む姿勢こそ価値があると思います。これから県大会、関東・全国大会へ向け継続して取り組んでいきましょう。『チーム南部中』としての一体感を強く感じられた一日でした。

＜県総合体育大会 日程＞ 目指せ！関東・全国

7月25日(月) 男女バレーボール ～26日(火)

26日(火) 男女ソフトテニス ～27日(水)

28日(木) 陸上競技 ～29日(金)

*他種目の参加も検討中

＝ 6月23日 沖縄「慰霊の日」 ＝ *昨年度も掲載しました。

昨日6月23日は、沖縄県民にとっては忘れられない特別な一日「慰霊の日」でした。71年前の沖縄戦は、一般住民を巻き込んだ唯一の地上戦が展開された戦いでした。一般住民を巻き込み、20万あまりの尊い命と財産や、沖縄の文化財、自然がことごとく奪われました。一般住民は9万4000人あまりが犠牲となりました。女子学生で編成された『ひめゆり学徒隊』（看護補助要員）は、220名中136名が亡くなるという悲惨な状況でした。追い詰められた住民の集団自決、日本軍による住民虐殺など凄惨な戦いだったそうです。そして総司令官が自決したこの日23日を、組織的戦闘が終結した節目とし沖縄慰霊の日と制定したのです。

その後、長崎・広島に原爆が投下され、大勢の犠牲者を出し日本は降伏しました。それから1972年に日本に返還されるまでの28年間、沖縄は米軍の主要な基地・アメリカの占領地として支配されてきたのです。

戦後71年が経過した今、米軍基地の辺野古への移設問題、アメリカ軍属の死体遺棄事件、飲酒運転でのひき逃げ事件など、今でも沖縄県に大きな負担をかけている事を、私たちは忘れてはいけません。

== もうひとつの七夕 == 甲府空襲の話

昭和20年(1945年)7月6日の深夜から7日にかけて、甲府市中心部が空襲にあいました。甲府を襲ったのは、131機のB29でこの空襲はわずか2時間でしたが、甲府の街は一部を除いて焦土と化しました。この空襲の犠牲者は1,127人でした。甲府以外にも、甲府周辺、大月・上野原、下吉田が空襲に遭っています。人口が多く工場も集中しているために、空襲の標的となったといわれています。東京、名古屋、大阪、神戸、京都などの主要都市の大空襲が行われ、その後熊本、高知、千葉、清水、和歌山、岐阜、宇都宮そして甲府などの地方都市まで空襲が及ぶようになりました。そして甲府空襲のわずか1ヶ月後、広島・長崎に原子爆弾が投下されたのです。(昨年度も掲載しました。)

近年戦争体験された方々が高齢となり、なかなか直接お話を伺える機会が少なくなりました。昨年度は、渡辺修孝先生から戦地での体験など、貴重なお話を聞かせていただきました。三年生は修学旅行で被爆された方から『心からのメッセージ』を伝えていただきました。今年の夏はぜひ皆さんの親戚や地域の方で戦争を体験された方を探して話を聞いてみてください。沖縄の中学生が『これからは私たちが戦争の悲惨さを語り継いでいきたい。』とボランティアガイドの講習会に参加し取り組んでいる姿がニュースで流れていました。私たち戦争を知らないおとな世代も、しっかり学び伝えていける力をつけたいと思いました。